



E2 本日の試合結果一覧

開催日 2024/01/27

2023-24 V. LEAGUE DIVISION1 WOMEN

試合番号 : 402	試合会場 : 大田区総合体育館	観客数 : 2,812	
開始時間 : 13:00	終了時間 : 14:32	試合時間 : 01:32	
主審 : 明井 寿枝	副審 : 佐藤 美里		
NECレッドロケッツ	通算 14勝 4敗 ポイント : 41	PFUブルーキャッツ	通算 5勝 13敗 ポイント : 14
3	27 第1セット 25 25 第2セット 19 27 第3セット 25 第4セット 第5セット	0	監督コメント たくさんの観客の皆様の前で試合ができたことを非常にうれしく思う。会場に足を運んでくださった皆様には感謝申し上げます。PFUブルーキャッツとしては、ベストを尽くし、良いプレーも随所に見られた。全てのゲームにおいてミスは出るが、それを恐れず得点能力を上げて次のゲームに備えていきたい。本日も応援してください。ありがとうございました。
要約レポート	今年2度目のホームゲームになるNECレッドロケッツに対し、今年に入り先週1勝目を上げたPFUブルーキャッツの試合。第1セット、NEC古賀のサーブから4点リードがスタートしたが、その後PFUバルデスの活躍があり、中盤にかけリードを奪い返した。終盤、NECはドルーズ、アチャラポーン、古賀の攻撃で応戦し、追いつくことに成功。最後は接戦の末、NEC塚田がブロックを決め、このセットを手に入れた。第2セット、リズムを掴んだNECは序盤からリードを奪った。それに対し、PFU高相、大熊、バルデスで応戦したが、その差を埋めることはできなかった。また、PFUは司令塔を藤倉に代え、流れを変えようとしたが、その勢いは止まらず、最後はNEC山田の攻撃が決まりセットを連取した。第3セット、後のないPFUはNECに主導権を取られまいと攻めるが、リードを奪われた。中盤、PFUは選手交代をきっかけに高相、大熊、バルデスが得点し、追いつくことに成功した。しかし、最後は古賀の攻撃が決まり、終盤の接戦を制したNECがホームゲームを勝利で飾った。		

試合番号 : 403	試合会場 : 大田区総合体育館	観客数 : 2,812	
開始時間 : 15:30	終了時間 : 17:03	試合時間 : 01:33	
主審 : 饗庭 和恵	副審 : 津嶋 由香		
KUROBEアクアフェアリーズ	通算 4勝 14敗 ポイント : 15	プレステージ・インターナショナルアランマーレ	通算 0勝 18敗 ポイント : 1
3	25 第1セット 20 25 第2セット 18 33 第3セット 31 第4セット 第5セット	0	監督コメント 東京大会、たくさんの声援の前で試合ができたことに感謝申し上げます。第1セット、勝ちたい気持ちが強く出すぎ、自分たちのバレーボールが展開できませんでした。第2セット、前のセットの固さが残り、うまくいかない苦しい状況が続きました。メンバーを交代して臨んだ第3セット、少しずつ流れをつかみ、終盤には自分たちのバレーボールを展開することができました。しかし、1点をつかみ取ることができませんでした。悔しさの残る試合となりましたが、次戦に向けて自分たちのやるべきことを再確認し、準備していきたいと思えます。ご声援よろしくお願いたします。
要約レポート	勝利を勢いをつけたいKUROBEアクアフェアリーズと初勝利をあげたいプレステージ・インターナショナルアランマーレとの一戦。第1セット、序盤からKUROBE浮島の攻撃が決まり引き離しかるが、アランマーレ木村、有村の攻撃で追いつく。中盤は、一進一退の攻防となる。終盤に入り、KUROBE中村の攻撃が決まりだすとそのままの勢いでセットを先取した。第2セット、アランマーレ岡村、伊藤の活躍でリードするが、KUROBE梅津、高橋らの攻撃で追いつける。中盤から終盤にかけ、アランマーレは有村が中心になり攻撃を決めるも、KUROBEはリベロ福本の安定したレシーブから攻撃の手を緩めない。そのままKUROBEが逃げ切り、セットを連取する。第3セット、アランマーレは木村、伊藤らの攻撃で得点を重ねる。対するKUROBEはアタックミスが続く苦しい展開となったが、中盤に梅津、コラムの連続得点で逆転する。終盤に入り、アランマーレは岡村の攻撃とサービスエースで追いつき、デュースに持ち込むが、KUROBE山口の連続ブロックが決まり、接戦の末、勝利を収めた。		

試合番号 : 404	試合会場 : ベイコム総合体育館 (尼崎市記念公園)	観客数 : 2,297	
開始時間 : 13:00	終了時間 : 14:58	試合時間 : 01:58	
主審 : 長崎 有紗	副審 : 木内 誠二		
JTマーヴェラス	通算 17勝 0敗 ポイント : 49	久光スプリングス	通算 14勝 4敗 ポイント : 41
3	25 第1セット 22 27 第2セット 25 22 第3セット 25 25 第4セット 16 第5セット	1	監督コメント 前回対戦の反省を踏まえて、まずは自分たちのバレーをしっかりと展開できるようにミーティングで準備した。試合を通して、自分たちのバレーを展開することができていた場面も多かったが、それ以上にJTマーヴェラスのバレーが良かった。悔しい敗戦だが、来週の試合に向け切り替えて、しっかり準備していきたい。本日も寒い中ではありますが、たくさんの応援ありがとうございました。引き続き応援よろしくお願いたします。
要約レポート	首位を走るJTマーヴェラスと2位の久光スプリングスとの一戦。第1セット、JTはサンティアゴのクイック、小川のブロックでリズムを掴み、久光を突き放す。久光はアダムスのバックアタック、長岡の攻撃で応戦するが、JTが押し切りこのセットを先取した。第2セット、久光は中島のサーブで得点を重ねるも、JTはサンティアゴの高さのあるブロックと林の強弱をつけたアタック、西川のブロックで逆転する。久光は選手交代で流れを変えようとするが、JTのドルーズが強烈なアタックを決めセットを連取した。第3セット、久光は西村の好レシーブで徐々にリズムが良くなり、平山のブロックで得点を重ねる。JTは、選手交代で入った和田の攻撃で追いつけるも、久光がこのセットを取り返した。第4セット、序盤より一進一退の中、久光はアダムスのサービスエースでリードするも、JTは田中のサーブ、林の攻撃で逆転に成功。粘る久光をJT田中の攻撃で振り切り勝利した。		

試合番号 : 405	試合会場 : ベイコム総合体育館 (尼崎市記念公園)	観客数 : 2,297	
開始時間 : 16:00	終了時間 : 17:31	試合時間 : 01:31	
主審 : 西山 尚幸	副審 : 吉岡 奈々		
埼玉上尾メディックス	通算 13勝 5敗 ポイント : 39	デンソーエアリービーズ	通算 10勝 8敗 ポイント : 33
0	24 第1セット 26 15 第2セット 25 22 第3セット 25 第4セット 第5セット	3	監督コメント 今日はゲームスタートから勢いよくプレーできるように試合に臨みましたが、ディフェンスの良い相手に対して序盤からオフェンスが機能し、主導権を握り試合を優位に進めることができました。途中、相手の緩急をつけた攻撃に苦しめられるも、素早く修正することができたのも良かった。明日もサーブを起点に、攻める姿勢で勝利を目指します。本日もたくさんの応援ありがとうございました。明日も引き続きよろしくお願いたします。
要約レポート	第1セット、序盤はデンソーエアリービーズのロザマリア、中元の活躍で埼玉上尾メディックスの連続得点をほとんど許さずリードする。中盤、埼玉上尾は選手交代した仁井田がライトから連続得点し一度は逆転するものの、デンソーはロザマリアにトスを集め再び逆転し、セットを先取した。第2セット、デンソーは山下と中元がレフトからアタックを決め、序盤からリードを広げた。埼玉上尾はレシーブの乱れからリズムが作れず、デンソーが危なげなくセットを連取した。第3セット、埼玉上尾は序盤から黒黒がアタックとブロックを決め、中盤には岩崎もうまくトスを散らしリードした。しかし徐々に追いつけられ、最後はロザマリアの攻撃が立っ続けに決まり、デンソーが勝利した。		

試合番号 : 406		試合会場 : ジップアリーナ岡山 (岡山県総合グラウンド体育館)				観客数 : 1,203	
開始時間 : 13:00		終了時間 : 14:29		試合時間 : 01:29		主審 : 種元 桂子	副審 : 栗崎 慎太郎
岡山シーガルズ		通算 4勝 13敗 ポイント : 13		12 第1セット 25		トヨタ車体クインシーズ	
監督コメント	スタートから硬さが出てしまい、相手に主導権を握られ、ファンハック選手に自由自在に攻撃される展開となってしまった。ゲームをコントロールできつつあったが、最後の攻撃力で相手が勝り、逃げられてしまった。修正すべき点を自覚し、明日の東レ戦に臨んでいきたい。本日は多くの方にご声援いただき、後押ししてもらいました。ありがとうございました。			0		3	アウェイではあったが、全員が役割を果たし、ストレートで勝つことができた。本日のゲームではサイドアウト、ブレイク共に非常にいいリズムで戦えたので、明日も引き続き良いイメージを持って戦いたい。明日もファイナル6に向け大事な試合が続くが、気を引き締め、チーム一丸となり全力で戦いたいと思うので、明日も応援よろしくお願います。
				21 第2セット 25			
				19 第3セット 25			
				第4セット			
				第5セット			
要約レポート ホームで勝利し、勢いをつけたい岡山シーガルズと、勝って連敗を止めたいトヨタ車体クインシーズの一戦。第1セット序盤、岡山は川島、長瀬、トヨタ車体は大川、ファンハックを中心に攻撃し、互いにポイント奪い合う。トヨタ車体は長いラリーをファンハックのスパイクで制し勢いに乗ると、ハッタヤがブロック、サービスエースを決める活躍を見せ、徐々にリードを広げる。岡山も金田、小松原のスパイクで応戦するが、トヨタ車体は鳴原のスパイクやハッタヤのサービスエースで突き放しセットを先取する。第2セット、トヨタ車体は鳴原のサービスエースやハッタヤのブロックで抜け出すが、岡山も長瀬がブロックやスパイクを決め、応戦する。岡山は山城、金田、小松原、トヨタ車体は長野、ファンハックがポイント奪い、終盤まで一進一退の展開となる。トヨタ車体はハッタヤのスパイクで長いラリーを制すると、最後は長野がスパイクを決めセットを連取した。第3セット、岡山は佐伯、長瀬、トヨタ車体はファンハック、ハッタヤが得点を重ねる。中盤トヨタ車体はハッタヤがブロック、スパイクに活躍しリードすると、最後は鳴原がスパイクを決め試合に勝利した。							

試合番号 : 407		試合会場 : ジップアリーナ岡山 (岡山県総合グラウンド体育館)				観客数 : 1,203	
開始時間 : 15:30		終了時間 : 16:54		試合時間 : 01:24		主審 : 弘中 秀治	副審 : 増岡 三佳子
東レアローズ		通算 7勝 11敗 ポイント : 20		21 第1セット 25		日立Astemoリヴァーレ	
監督コメント	第1セット終盤までゲームを優位に進めることができたが、そこから自分達のミスでリズムを崩してしまいました。お互いにサーブで崩して、ラリーを作る展開が多い中、自分達の方がスパイク失点、被ブロックが多く、ゲームの流れを取り戻せませんでした。しっかりと今日出た課題を修正して、明日のゲームに挑みたいと思います。本日は応援ありがとうございました。			0		3	ヌワカロール選手にある程度決められるのは仕方ないという考えでゲームに入りましたが、サーブとブロック、徳本を中心としたフロアディフェンスで選手は予想以上にやってくれたと思います。ただ、フィニッシュの部分ではクオリティを上げないと、明日は更に厳しくなると思うので、改善点を明確にして明日のゲームに向かいたいです。明日も応援よろしくお願いたします。
				15 第2セット 25			
				19 第3セット 25			
				第4セット			
				第5セット			
要約レポート 勝って連勝し順位を上げたい東レアローズと連敗を避けたい日立Astemoリヴァーレの一戦。第1セット、東レはヌワカロールの連続得点でリードする。日立Astemoはオクム大庭、長内の攻撃で応戦するが、東レは谷島のブロックや大崎のサービスエースでリードを広げる。中盤、日立Astemoは途中から入った境の効果的なサーブから野中、入澤の連続ブロックポイントで逆転すると、最後はオクム大庭がスパイクを決め、日立Astemoがセットを先取した。第2セット、東レは谷島、ヌワカロール、深澤のポイントでリードする。日立Astemoは渡邊のスパイクや高間のサービスエースで応戦する。中盤、日立Astemoは雑賀、野中のブロックで追いつくと、更に雑賀のサービスエースで逆転する。勢いに乗った日立Astemoは、野中がスパイク、サーブで活躍し、高間のサービスエースでセットを連取する。第3セット、日立Astemoは雑賀の多彩なトスワークから、攻撃陣が躍動する。日立Astemoは徳本の好レシーブからポイント奪うと、渡邊のサービスエースでリードを広げる。東レは関のサーブで相手の守備を崩すと、戸部、ヌワカロールのスパイク、関のブロックで反撃するが、日立Astemoは入澤がブロック、サーブで活躍し、勝利した。							

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :	
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :	副審 :
		通算 -勝 -敗 ポイント : -		第1セット			
監督コメント				第2セット		監督コメント	
				第3セット			
				第4セット			
				第5セット			
要約レポート							

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :	
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :	副審 :
		通算 -勝 -敗 ポイント : -		第1セット			
監督コメント				第2セット		監督コメント	
				第3セット			
				第4セット			
				第5セット			
要約レポート							